



【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

## 令和7年度 自然再生活動の予定について

令和7年度の自然再生活動の予定についてお知らせします。

	第1回自然再生活動	第2回自然再生活動
開催日	令和7年6月28日(土)【予定】	令和7年10月25日(土)【予定】
開催場所	青森県中津軽郡西目屋村(鬼川辺国有林)他	
イベント内容	ブナ林再生活動としての広葉樹の植栽と暗門溪谷周辺の散策	



苗木採取の様子



植栽の様子

各募集期間につきましては、概ね開催日の1ヶ月前を予定しております。

詳細につきましては、5月号と9月号の白神の絆にてお知らせいたします。

## 令和7年度 津軽国定公園十二湖遊歩道

### 及び立木の調査(危険木)に参加しました

深浦町観光課から危険木等調査の参加要請があり、4月8日(火)、深浦町観光課、ガイド団体・十二湖森の会、つがる森林組合、県自然保護課、津軽森林管理署、深浦森林事務所、岩崎森林事務所、津軽白神森林生態系保全センター、計23名で参加しました。

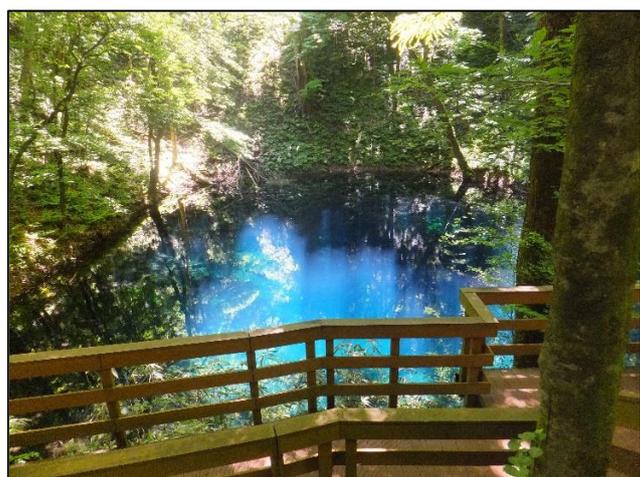
当日は、アオーネ白神十二湖ミュージアムレストラン「ヤマセミ」にて、深浦町担当者から、この調査の目的の説明がありました。説明内容は津軽国定公園十二湖地内にある遊歩道の危険木や立ち枯れした木に係る現地調査を行い、処理に向けた検討材料を作成し、観光客が安全に散策できる環境づくりを目的とするとのこと、その後、調査方法の説明がなされ、4コースを4班に分かれての調査となりました。調査の内容ですが、遊歩道を歩きながら、遊歩道を散策される方に対して危険と思われる木、枝を各班で協議して判断、危険木等として処理が必要と判断した木にナンバーテープを打ち、

ピンクテープを巻きながら、該当危険木箇所を GPS 地点登録して調査票に記録していく作業を9時頃～12時過ぎまで実施、その後、アオーネ白神十二湖ミュージアムレストラン「ヤマセミ」へと戻り各班が調査した結果を集計して、深浦町担当者から今日の調査で55本危険木確認された旨の報告あり、今後の処理にあたっては優先順位をつけながら早めに処理を行っていきたい趣旨の説明報告がありました。また、最後に町担当者から十二湖は深浦町の観光の要、安全安心の十二湖になるよう今後も各関係者ご協力をお願いしたい旨の挨拶があり、危険木調査の全日程を終了しました。



危険木調査の様子

昨年度、当センターでは、津軽森林管理署、深浦町共催で深浦町の小学生を対象とした林業体験学習、当センターと深浦町共催で一般公募での十二湖遊歩道を活用した森林教室を開催させていただきました。このようなイベントを開催するにあたり、また、日本全国、外国から観光で訪れる方々が安全に散策できる環境づくりが一番大切であることから、津軽白神森林生態系保全センターでは、この活動に対して今後も全面的に協力していきます。



青池（令和6年5月25日撮影）

最後になりますが、今後の十二湖は雪解けがすすみ、新緑が芽生え、青池を中心とした大自然を味わうことができます。是非とも青森県深浦町十二湖へ行ってみたいはいかがでしょうか。（綺麗ですよ）

## 「十二湖山開き」に出席しました

令和7年4月16日（水）十二湖の山開きが、アオーネ白神十二湖内ヤマセミ特設会場で行われました。

県や近隣市町村、観光関係者など約80人が参加し、まずは安全祈願祭で円覚寺の住職によるホラ貝などを使った神事が行われ、十二湖観光シーズンの安全を祈願しました。

続いて山開き式典が行われ、主催者の深浦町長から「今年は沸壺（わきつぼ）の池の堰堤の工事も終わり、池の水量が復活し、以前のよ



神事の様子

うな姿が見られるようになり、また王池の展望デッキも間もなく完成するので、より一層十二湖散策を楽しんでいただきたい。」などと挨拶がありました。

式典後は運行路線バスの出発記念テープカットが行われ、参加者はバスで物産館キョロロまで移動し、青池周辺を散策しました。

青池周辺は遊歩道にもまだ雪が残っている所もありましたが、青池は少し曇り空のため濃紺に見える青さでした。澄んだ青池も良いですが濃紺色も奇麗でした。

今年も事故無く観光客の皆様が安全に楽しんで頂ければと思います。



深浦町長の挨拶



テープカットの様子



青池

## 人事異動（令和7年4月1日付）

専門官 中和 範雄 → 東北森林管理局 藤里森林生態系保全センター 専門官

令和4年4月に着任し、あれから3年が経ちました。在職中は、白神山地周辺地域の哺乳類調査を中心に業務を行ってきました。また、一般公募による森林教室、自然再生活動があり、一般の方々と直接接する業務がありました。

今回の人事異動での行先が、藤里森林生態系保全センターということで、白神山地の秋田県側です。担当する業務内容も、哺乳類調査など、ほぼ同じとのこと。

津軽白神での経験を生かして、業務を進めていこうと思います。

## 令和7年度もよろしくお願いいたします。

近年稀にみる大雪だった今冬の積雪もようやく雪解けを迎え、カタクリやキクザキイチゲなどの花が咲き始め、白神山地周辺地域にも春が訪れてきました。

今年度も白神山地世界遺産地域の保全管理のため、合同パトロール等の巡視活動や中・大型哺乳類調査などのモニタリング調査を行ってまいります。ニホンジカ対策としては中・大型哺乳類調査の他に誘引試験も行う予定です。

また、一般参加者を募集しての自然再生活動や、津軽森林管理署と連携した林業体験学習等にも取り組んでまいります。

今年度の津軽白神森林生態系保全センターは昨年度より1名減の4名体制となりましたが、皆様方のご協力のもと業務を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

---

### 巡視の合間に撮影した春の植物たち（「春の妖精」スプリング エフェメラル）



キクザキイチゲ



カタクリ



オトメエンゴサク



フクジュソウ